

# 関常幸 議会報告

第39号  
2016. 1

発行責任者  
南魚沼市議会議員 関 常幸  
南魚沼市浦佐 2015 番地  
TEL 025-777-2245



## 初 夢 ！

新しい年をご家族で健やかに迎えたいと思います。  
一年の計は元旦にあり、2016年の計画を立て、それぞれ「夢」  
に向かって、元気にスタートしたことでしょ！

私の初夢は！！

① 明治大学から南魚沼市に「まんが本」が50万冊寄贈され、JR  
新潟支社と南魚沼市は、新幹線「浦佐駅」構内に「新幹線まんが図書館」をオープ  
ンする。東京近隣からまんが図書館を目指し乗降客が倍増。

② 浦佐駅東空き地（新幹線と国道17号線の間）に、コンビニ、ビジネスホテル、  
立体駐車場等の商業施設に、多くの外国人や学生、サラリーマンであふれ、その波  
が八色の森公園まで続く……。

③ 東京所在の国の機関「健康・栄養研究所」が、地方移転で南魚沼市浦佐に決定。  
場所は浦佐駅西KCK跡地。（地方創生や東京一極集中を是正するために）

④ 地元の老人会、婦人会、子供会、  
浦佐区会が「浦佐スキー場健康公園」  
として数年がかりで復活させ、四季を  
通じて市民でにぎわう。山頂からの眺  
めは、世界でも屈指と折り紙がつき、  
大企業が名乗りを挙げ頂上にレストラ  
ン等が出来る……！



浦佐スキー場「健康公園」山頂より

⑤ ほくほく線と只見線が浦佐駅に乗り入れる……。

今年は、7月に参議院選挙、10月に県知事選挙、11月に市長選挙があります。  
皆さんの夢の実現のためにも、選挙は棄権することなく私たちの大切な権利です。  
私も選挙活動を通じ、初夢が正夢となるように一生懸命がんばります。

そして、今年も皆さんにとって、素晴らしい年でありますように、お祈り申し上げ  
ます。



池田記念美術館より

## 12月議会（8日～18日）

山田新議長のもと定例議会がスタートする。最初私の方がドキドキした……。議会開会時、特に気を付けたのが体調だ。前日のアルコールは控え、夕食も軽めにし、朝飯は腹6分を心がけた。1日で体重が2キロ減ることもあった。議場は議員にとって戦場だ……！

### 市長所信表明



- ・11/1に120床の市民病院が開院、大和病院40床に縮小し新スタート。
- ・「スポーツ健康都市宣言」をスポーツ庁発足に併せ10/1に宣言。
- ・日本体育大学と「体育スポーツ振興に関する協定書」を12/7に結ぶ。
- ・新ごみ処理施設建設場所については4/1まで応募。
- ・今年の水稲作柄は97の「やや不良」で、反収は507kg。
- ・TPP大筋合意により、国の動向を注視し、市の農業行政に反映。
- ・大和庁舎内に、インドやスリランカのIT企業を誘致する「ITパーク」構想を進める。
- ・地方創生総合戦略の軸事業「CCRC」については具現化に向けて進む。
- ・魚沼市、湯沢町二市一町の「定住自立圏構想」のもとまちづくりを進める。

● 議会初日は、上記の市長所信表明、報告4件、議案14件が上程されたが、審議が白熱し議案4件は最終日にまわされる。特に第112号議案 27年度一般会計補正予算には、8人の議員が昼食をはさみ15時まで。ふるさと納税、スペシャルオリンピック、ITパーク、CCRC、企業立地等に質問が集中する。そして、第118号議案 病院事業会計補正予算では、県立六日町病院撤去するのではなく、一部利用できるのではないかの主旨で再三にわたり質問する。そのことは特別委員会等でも、当初から利用予定無く更地にすると言明していたにもかかわらず……。

● 一般質問は14日から17日の4日間。議員26名中22名の議員が一般質問するのは、県内では当議会だけではないか……！議員は登壇し市長に市政について、あるときは問いただし、ある時は激しく意見がぶつかり合う。そして、私が市長であれば、このようにすると提言する。議場内は、常にピーンと張りつめ緊張で厳粛の場だ。

ある議会では、一般質問の内容を評価し、その内容を議会として政策提言をしているところもある。議員一人一人の力は小さいが、前記のような「議会力」も必要だ。そんなことを思いながら、4日間22人のメモを取りながら一般質問に参加した。

● 議会最終日・18日（12月議会）珍しく請願・陳情、議員発議がなかった。

報告1件と議案は、条例の一部改正が5件、指定管理者の指定が8件、その他7件（市道の認定廃止、人事案件等）マイナンバー制に関わる税条例で反対討論が、八海山麓観光施設の指定管理者で反対討論1人、賛成討論3人、他の議案でも多くの質問が出るが、全議案原案通り可決する。

### 議長退任いたしました。ご支援ありがとうございます。

昨年11月5日の臨時議会で、第6代市議会議長の任期を終え退任いたしました。市制施行10周年の議長として、2年間重責を果たすことができました。これも偏に皆様方のご支援の賜と改めてお礼申し上げます。

南魚沼市は今、「病院再編」が歩みだし、魚沼基幹病院、国際大学を核とした新たなまちづくり（CCRC、メデカルタウン）がスタートします。そして、併せたように、大和庁舎内に海外IT企業16社が進出し、20年までに70社の集積を目指す「ITパーク」構想もスタートいたします。

これからも変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

# 活動日誌



10.11 友好都市坂戸市



10.16 「中原八一」国政報告会



10.18 秋季消防演習



10.23・26・27 議会報告会



10.30 泉田県知事に要望会



11.1 十日町市制施行10周年式典



10/30~11/10 第30回浦佐菊まつり



11.3 菊まつりに北の富士関が



11.5 中国「常德市」と意向書を交換



11.11 松原県議公共要望会



11.16 NPO湯沢砂防勉強会



11.19 新潟県庁へ政務活動



11.23 白山神社「新嘗祭」



11.27 長島代議士を支援する議員会



11.29 自民党立党60年に五郎丸選手が



12.2 「かわまち」づくり勉強会



1.3 新年会（種村元県議会議長宅）



1.9 多聞青年団 市長室で「サンヨ節」



★政務活動 行政調査 (10月6~8日)

●小松島市

四国と関西を結ぶ玄関口として栄え、最盛期には年間100万人以上の出入りがあった。現在は人口4万人、面積45k㎡の民話(金長狸)と伝説(義経伝説)の港町。小松島市は、八色シイタケの産みの親で、現在の市長さんはシイタケ栽培農家で、私もJA時代に濱田さん宅を訪問視察したことがある。濱田さんは当地に何十回と指導に来られ現在の八色シイタケがある。念願の視察であった。



高知市役所にて

●高知市

「坂本竜馬」今年生誕80年で盛り上がっていた。人口335千人、面積309km<sup>2</sup>。平均気温17.5℃市、温暖・多雨で南国的な明るい都市。行政調査は①若者の就職・雇用対策 ②学力向上対策 ③移住定住促進事業。

「よさこい定住」促進事業、「移住体験ツアー」興味深く聞き、南魚沼市のCCRCは「雪」と「コシヒカリ」これを核として前面に出すべきと思った。

●新居浜市

四国屈指の工業地帯、人口12万人、面積234km<sup>2</sup>。行政調査は、①定住人口拡大促進事業 ②エンゼルヘルパー派遣業。人口減少問題は、すべての市町村で抱える喫緊の課題。

大阪等の本土からの移住が望ましいが、現実には島内での人口移動になり、いたしかたないと担当者は話される……!



市庁舎玄関前にて

★南魚沼版CCRC

大和商工会において11/20に第4回の推進協議会、12/3に議会で勉強会、今年1/13に議会全員協議会で協議される。日本で初めての試みを、他自治体に一步先駆け、取り組もうとしているので、先の全員協議会でも、前向きでない発言が多く中止にしたらいよいよ議員もいる。



第4回推進協議会で挨拶する市長

何もしなければ、地域はどんどん疲弊し人口は減少する。3月には事業に取り組む企業が決まる。市は今まで通りリーダーシップを取り、スピード感をもって進めることが大切で、議会も両輪として係わることが不可欠だ。

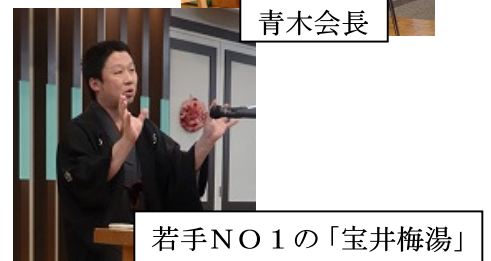
★新春賀詞交換会(1月14日)

大和商工会(青木文治会長)主催の新年会が、華やかにホテルオカベで開催される。「梅桜亭」の講談は新春にふさわしく、八海太鼓は会場を一気に盛り上げた。多くの皆さんと盃を交わし2016年の



青木会長

抱負を語る。



若手NO1の「宝井梅湯」

・新しい年を毘沙門堂で迎えました。内陣は凜とし、別世界です。南魚沼市のさらなる発展と家族の健康を、毘沙門様にお祈りしました。  
・今年には選挙イヤーです。国民の義務は、納税・勤労・教育を受けさせる。権利は、生存権・教育を受ける・選挙権です。今年18歳から、選挙で政治に参加しよう。

編集後記